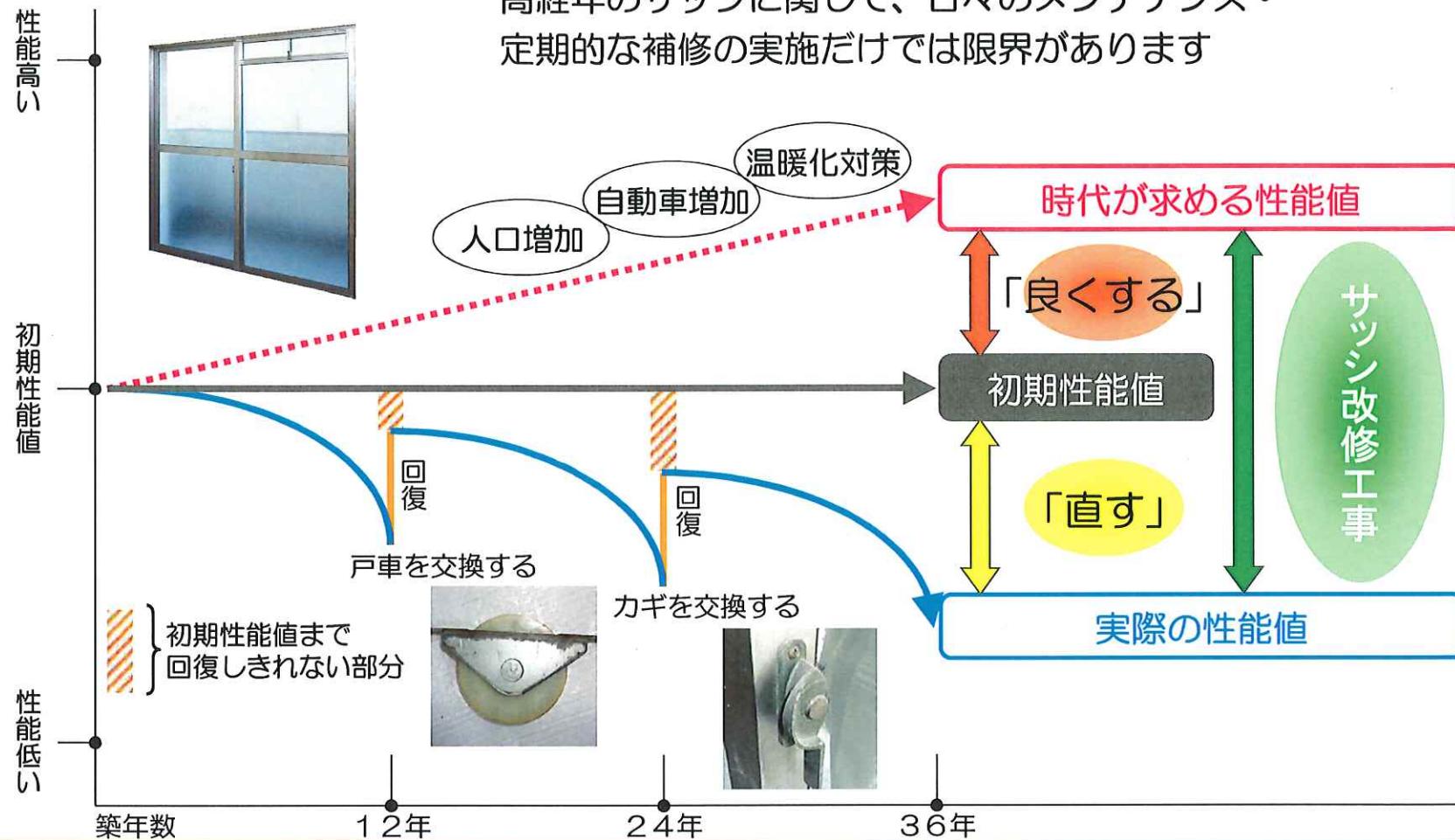


和泉中央南ハイツ管理組合 御中

和泉中央南ハイツ
改修工事のご提案

2022年1月

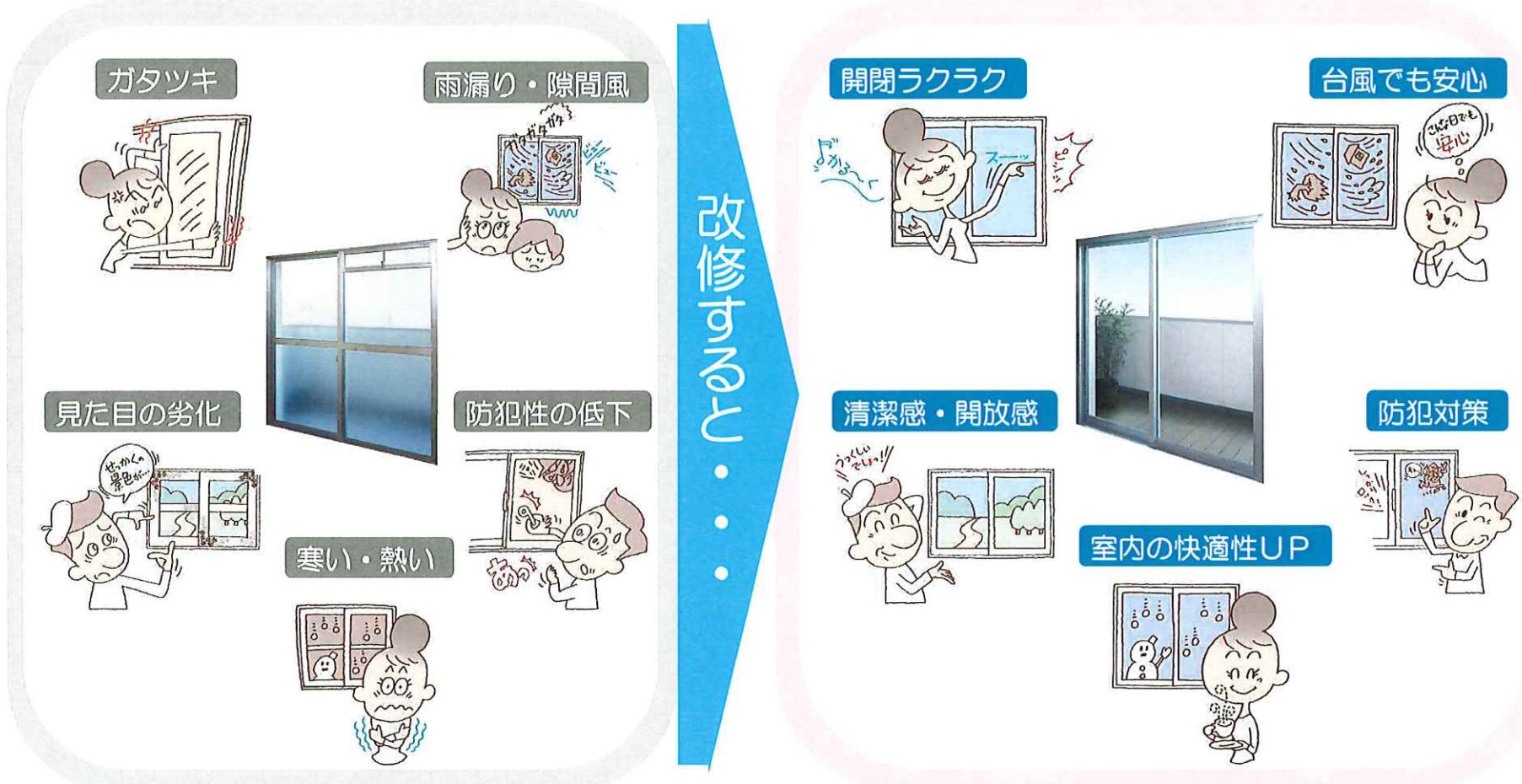
□ サッシの経年劣化について



サッシ改修工事は、サッシを「直す」だけではなく、サッシを「良くする」工事です

□ 今お使いの『サッシ』について

皆様のお部屋のサッシの具合は、いかがですか？ サッシを改修すると、色々なことが快適になります。



サッシは毎日使うもの。サッシ改修してお部屋を快適にしましょう！

□ 商品仕様

参考) 30年前のサッシ



30年前の初期性能

耐 風	2000Pa
水 密	250~350Pa
気 密	15m³/h・m²
遮 音	18dB
断 热	6.51W(m²・K) ^{※1}

※1 単板ガラス

ご提案のサッシ



現在の初期性能

耐 風	2400Pa
水 密	500Pa
気 密	2m³/h・m²
遮 音	25dB
断 热	4.07W(m²・K) ^{※2}

※2 : Low-E複層ガラスを使用した場合

商品名： EXIMA 31

※ : JIS等級

耐風圧性 : S-5

台風時でも安定した
風圧性能を発揮します

水密性 : W-5

雨を伴なった強風のときに
安定した水密性能を発揮します

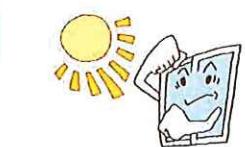
気密性 : A-4

すきま風を抑え、快適な
室内空間を実現します

遮音性 : T-1

外部騒音、室内からの
音漏れを遮ります

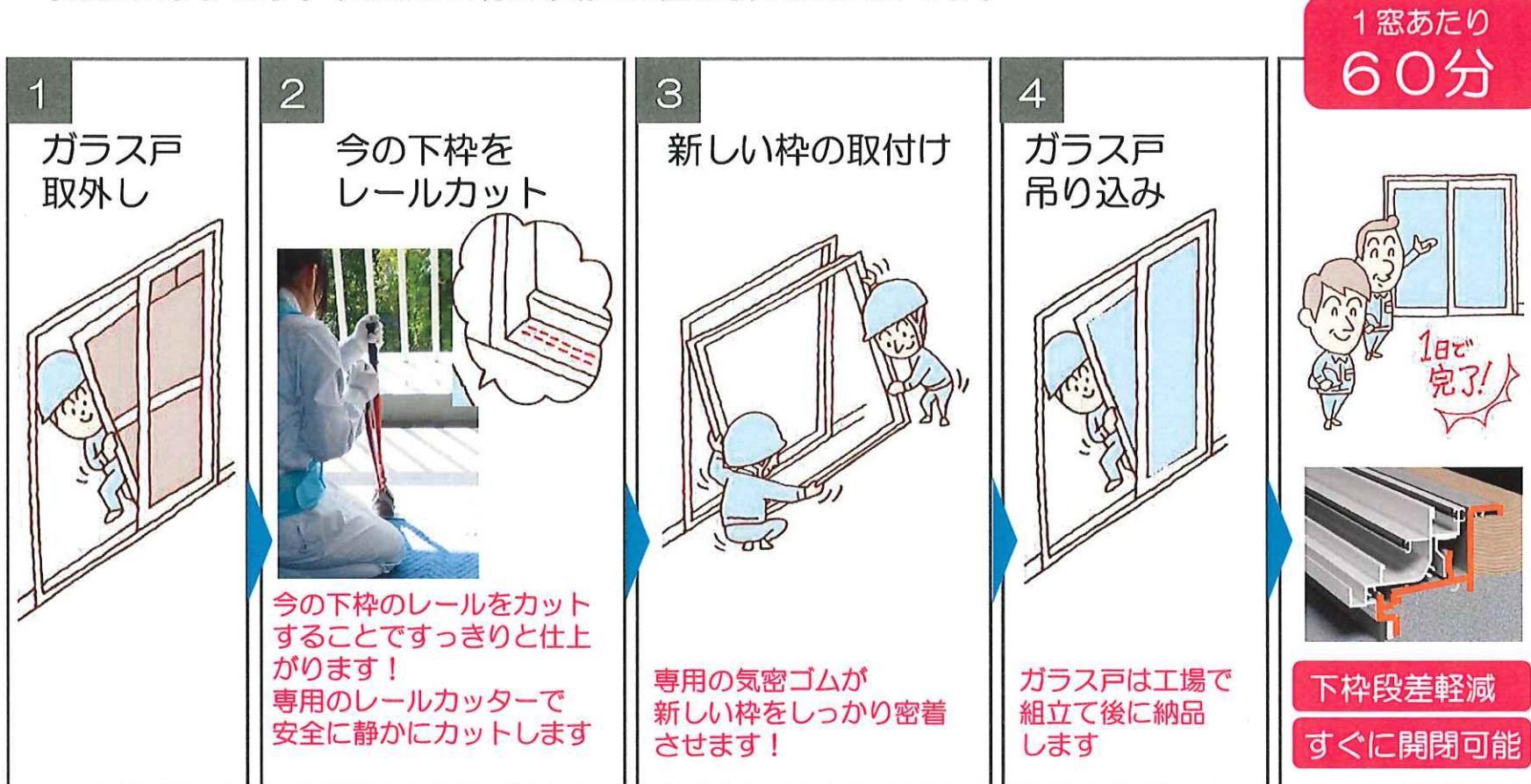
断熱性 : H-2

室外と室内の熱の移動を抑え
冷暖房負荷を軽減します

時代の求める「快適性」に適した性能をお届けいたします

□ 『窓』改修工事の工法について

YKK APでは、従来の「カバー工法」のデメリットを改善した、「GRAF工法」という製品があります。住民の皆様の負担を極力抑えた工法です。



住まいながらの工事でも、居住者の皆様の負担を軽減します。

□『引き違い窓』の製品仕様について

①形材引手



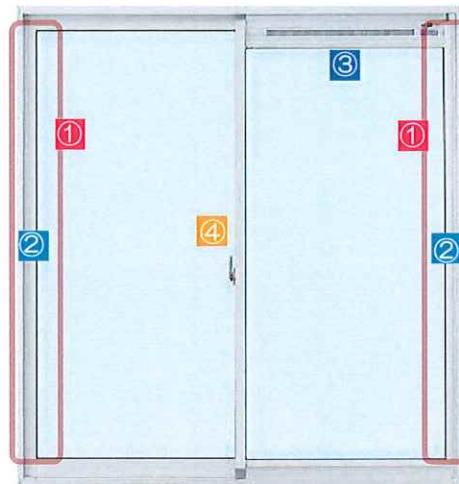
②サポート引手



操作部の寸法を
大きくし、
使いやすく
しています。

どの高さでも手が
かかりやすく開閉
しやすい戸先形状です。約1/2に！

ガラス戸を開ける
時にかかる力が
しやすい戸先形状です。約1/2に！



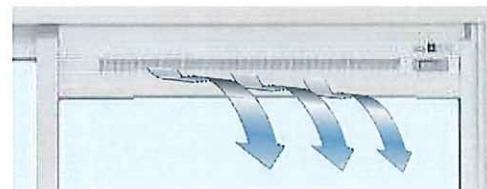
■網戸

専用のものが標準装備です。



③換気框

換気用のスリットが空気の入り口となり、
窓を開けることなく換気が可能です。

④ロック付きクレセント
空かけ防止機能付き

ロック（解除時）



クレセントのかけ損ねを
感知して防止する
「空かけ防止機能」付き！



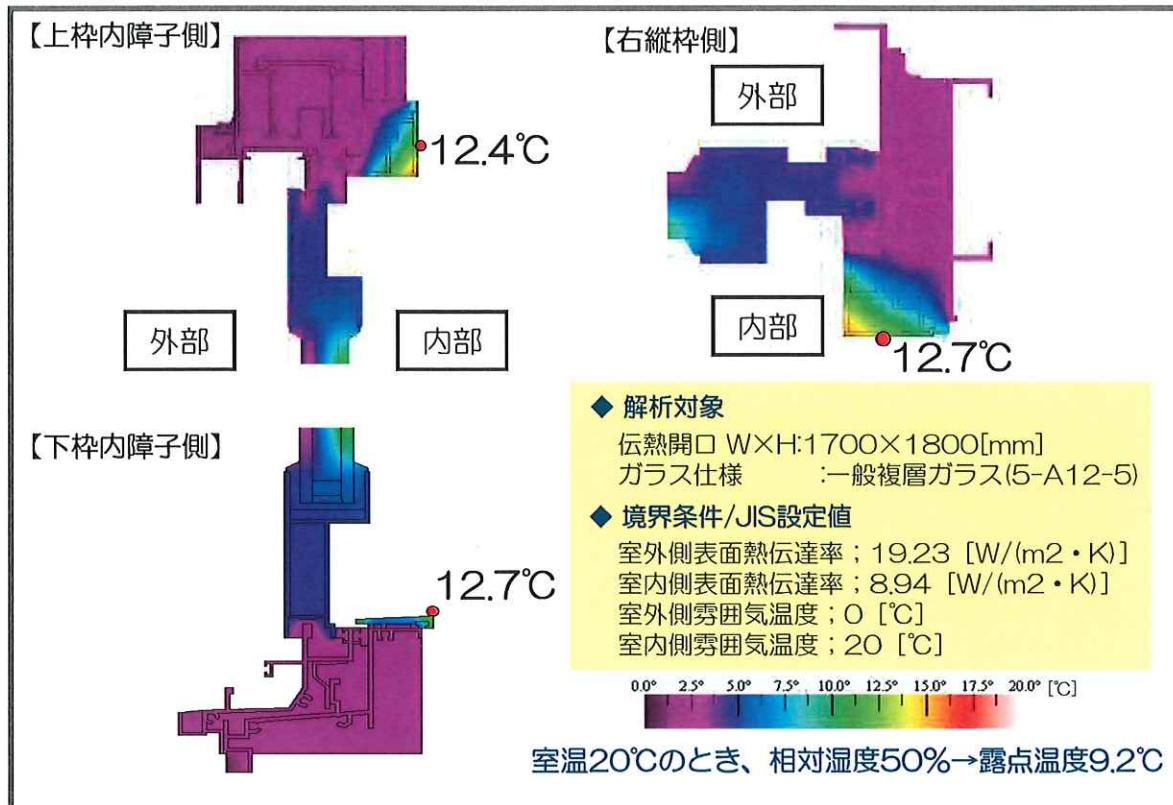
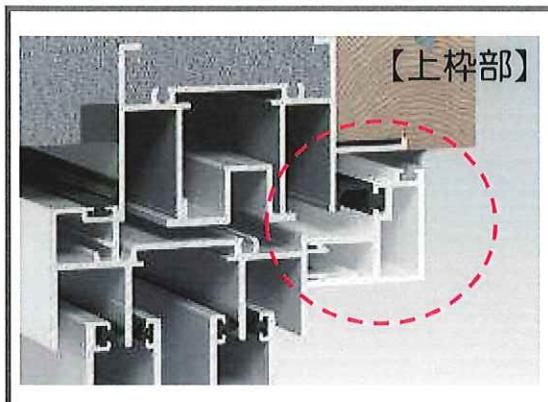
現代の生活水準に適した、使う方へのやさしい配慮と機能を備えた窓に。

内部樹脂カバーについて ※引違い窓のみとなります。

不快なだけでなく、室内のカビやダニの発生を助長するといわれる結露。

室内側を樹脂カバー仕様とすることで窓周りが冷えにくくなり、結露を抑制※します

※完全に無くなるわけではありません。また、室内環境によりアルミ面の結露が顕著に現れる場合もあります



不快な窓枠まわりの結露を抑え、快適で健康な室内空間を作ります。

□ 冷媒管対応について

エアコン等の配管について（袖F I X付きタイプ）

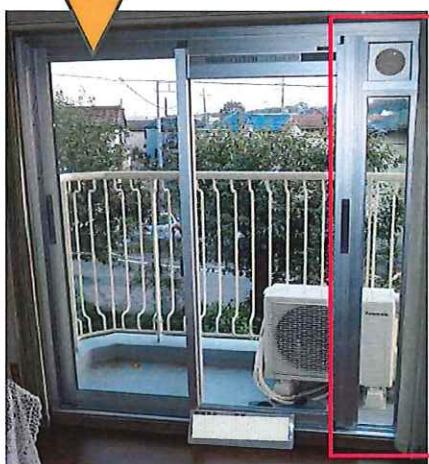
◆窓からエアコンの配管等を通されている場合に、改修後もエアコンの配管を窓から通せるようにするための仕様です。

【既存事例】



ガラス小窓からエアコンの配管を通されています
(ガラス戸は片側のみ可動)

改修後の複層ガラスには、穴を開ける事が出来ません。



- ◆ガラス戸は右も左も可動します。
- ◆ガラス戸を開けた際の有効開口幅は狭くなります。
- ◆FIX部の寸法は約20cmです。

引違い窓の横に、F I X窓を連結

□ サッシ改修工事 引き違いサッシ用網戸のご紹介

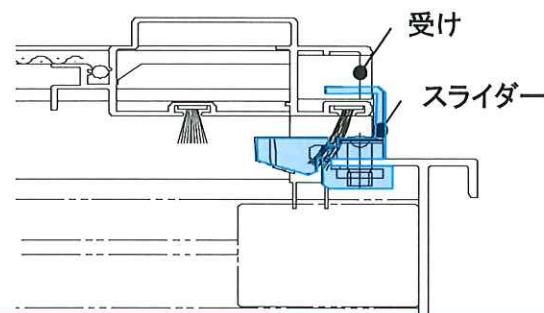
網戸自走防止ストッパーを付ける事で、強風による自走や、落下を未然に防げます。

また、ネット部分に従来品より「4つの性能」をアップさせたクリアネットを採用した画期的な網戸です。

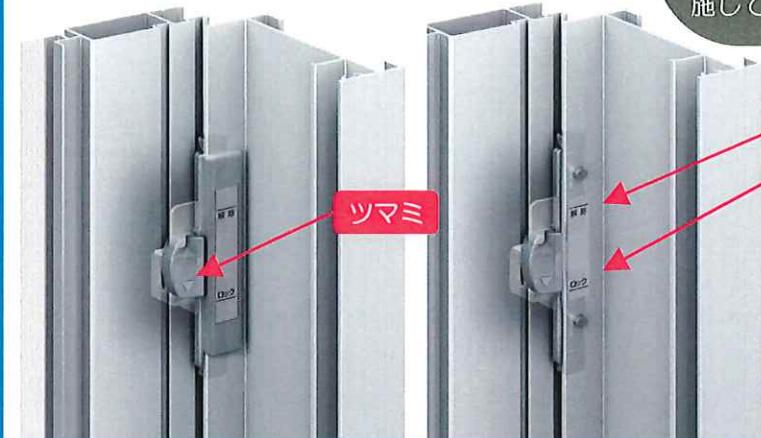
全ての
可動網戸が
強風対策の
対象！

自走防止ストッパー（手動式）

ストッパー本体（枠側）と受け（網戸側）で構成する部品です。受けにスライダーがかかると、網戸がロックされ自走を防ぎます



●裏板有り



●裏板無し

※日本サッシ協会の『スライディング可動式網戸の強風対策設計指針』に従った安全配慮・リスク管理を実施しております。

解除
ロック
手動による切替え式で、ツマミを上げると【解除】下げるとき【ロック】されます。
※強風時は必ずロックしてください

クリアネット（オプション）



■クリアネット■



■従来品■



眺望性
UP

従来の6割の細さの糸
(線径0.15mm)

通風性
UP

従来品より通風量が
約2割多くなります。
※通風量は当社試験結果より

防虫性
UP

網目を従来の18メッシュから
24メッシュへと細かくし、
開口0.9mm角を実現。
※メッシュ:1インチ(25.4mm)間の網目の数を表す単位

清掃性
UP

糸と糸の交差部を融着することで、
ホコリが隙間に入りにくく、
凹凸も小さくなりました。

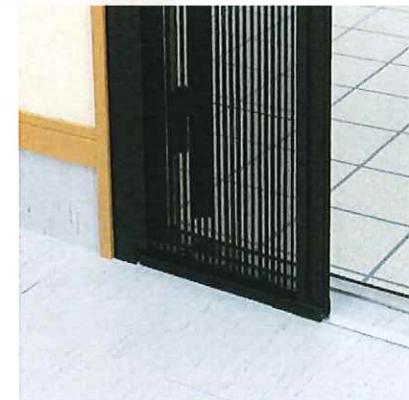
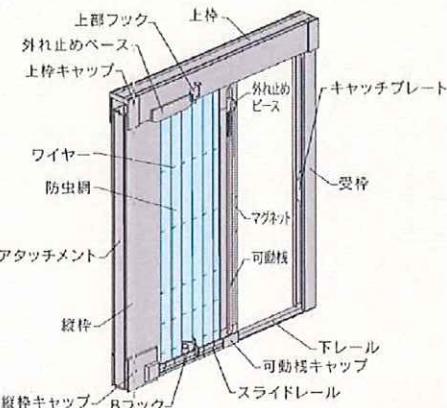
□ 『片開き框ドア』の製品仕様について

片開き框ドア

片開き框ドアには、室内側に収納網戸を設置します。

ネットがコンパクトに折りたたまれ枠内に収納されるタイプです。
網戸レールと床面との段差を3mmに抑えました。

既存イメージ写真



□ サッシ改修工事 複層ガラスのご紹介

サッシを複層ガラスにすれば、快適な毎日が送れます。

サッシは、ウチヒソトとの境目

断熱性能の高い複層ガラスを使用することで、窓際の暑さ寒さを抑えることができ、今までとは違う快適な生活が送れます。

複層ガラス 断面図



Low-E複層ガラス（遮熱タイプ）

遮熱 高断熱 高防露 UVカット



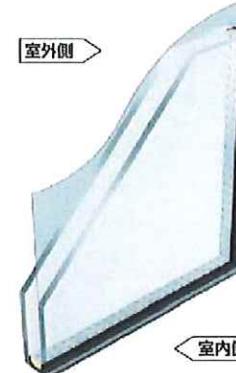
室外側ガラスをLow-E金属膜でコーティングし、太陽の熱線を約60%カット。冷房効果を高め、西日対策や紫外線による室内の色あせ防止になります。



ご提案のガラス

Low-E複層ガラス（断熱タイプ）

高断熱 高防露



室内側ガラスをLow-E金属膜でコーティングすることによって暖かい太陽光を取り込み、室内的暖房熱を逃がさない複層ガラスです。

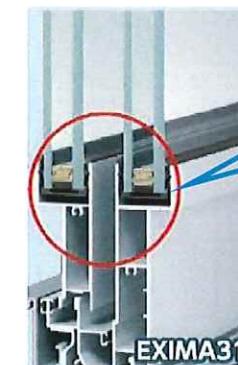


複層ガラス



断熱 防露

2枚のガラスの間に乾燥空気を閉じこめたスタンダードな複層ガラスです。単板ガラスの2倍以上の断熱効果があります。



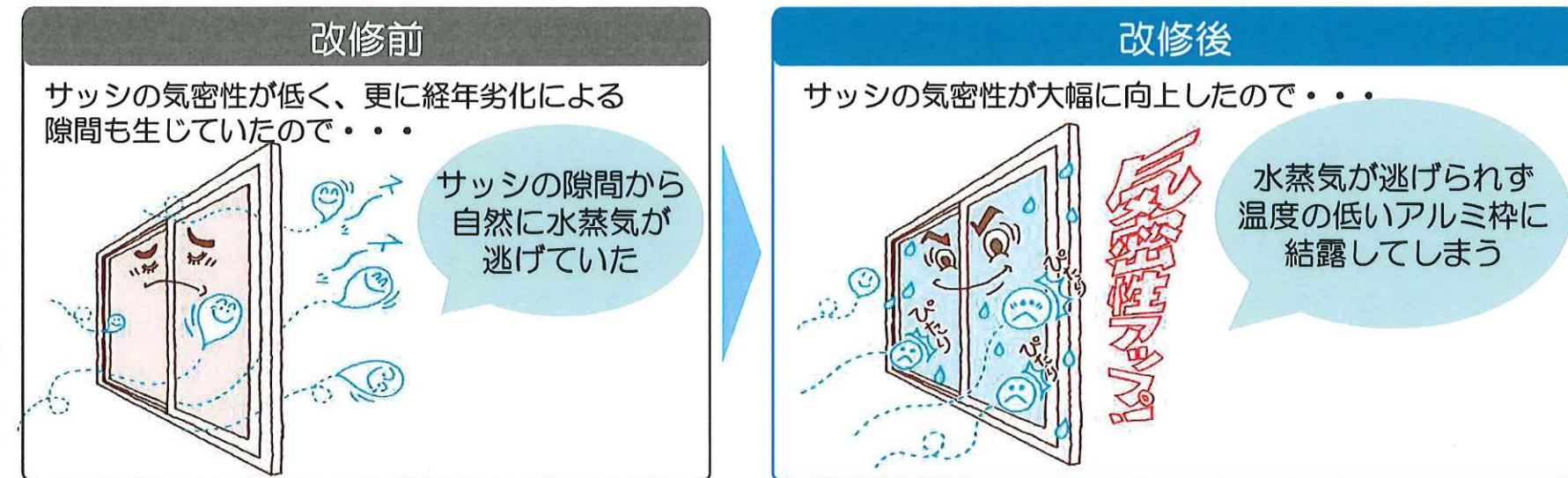
EXIMA31

Low-E複層ガラスの採用率は、新築住宅の50%以上です。今後は改修市場にも広がるものと予想されます。

□ お願い～結露に関する注意事項～

サッシ改修後は窓の気密性が向上します。そのため湿気が排出されずに室内にたまり、湿度が高く結露しやすい状態になってしまう場合があります。

結露抑制のポイントをご参考に、新しいサッシを長く快適にお使いくださいますようお願いいたします。



ポイント①

換気を行う

- 家族での団欒・食事の際には換気をする
- 植物のある場所はこまめに換気する
- 就寝前に一度換気をするのも効果的

ポイント②

水蒸気の
発生源を減らす

- 洗濯物の室内干しをひかえる
- 加湿器の過度の使用を控える
- 水蒸気を出す暖房機の使用を控える（エアコンを使う等）

適切な湿度
40~60%



□ 保証について

各工事の保証内容および期間は下記に記載のとおりです。

取扱い説明書、本体ラベルまたは注意書きに基づく適正なご使用状態で、
保証期間内に不具合が生じた場合には無料修理いたします。（免責事項を除く）

- | | |
|--------------------|---------|
| (1) アルミサッシの機能・製品保証 | ・・・2年間 |
| (2) 商品からの雨水浸入 | ・・・10年間 |
| (3) 複層ガラスの内部結露 | ・・・10年間 |

● 保証書の記載（一部抜粋）

商品の保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まずお取扱いの建築会社様、工務店様または販売店様に修理をご依頼ください。

■ 対象商品

- 一般住宅用建材商品

■ 保証期間

建築会社様よりの引き渡し日（注1、注2）から2年間（電装部品については1年間）。

ただし、商品からの雨水浸入については10年間。

（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

（注2）分譲住宅（建売住宅）の場合は、建築主様への引き渡し日とします。

■ 保証内容

取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります、これは商品上の特性であり、不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠をこえて室内に雨水が流れ出たり、あふれ出したりすることです。

■ 免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良による変色や腐食など）
 - ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
 - ③建築軽体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
 - ④商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）またはこれに伴うさび、かびまたはその他の不具合
 - ⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食などの不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス、ガス給湯器の排気ガスなどが付着して起きた腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
 - ⑥商品または部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目直し、節抜け、樹液のにじみ出しなど）
 - ⑦天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波、噴火など）による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
 - ⑧実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
 - ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合、キクイムシなどによる虫害
 - ⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
 - ⑪お客様自身の組立、取付、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
 - ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
 - ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合
- *保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。
 *本書によって、お客様の法律上の権利を削除するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社お客様相談室にお問合せください。
 *この商品保証は日本国内においてのみ適用されるものとし、日本国外に納品される商品については、適用しないものとします。
- *補修用部品の供給期間について
 补修用部品（性能を維持するために必要な部品・互換性のある部品を含む）の最低供給期間は、当社における商品の販売完了後10年間です。ただし、10年に満たない場合でも、補修用部品の供給が難しい場合は代替の商品を供給させていただくこともありますので、ご了承ください。

※有償になる場合があります

※詳しくは商品添付の保証書をご確認ください

安心のアフターサービス

保証期間以降もお困りの際にはお気軽にお問い合わせ下さい。

□ 一日の作業イメージ（サッシ改修編）

①サッシまわり 養生



②既存ガラス障子
撤去



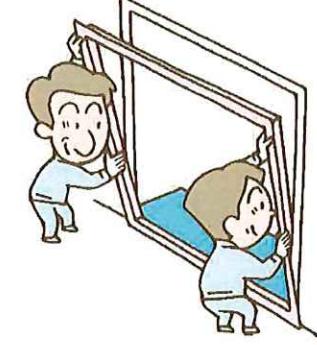
③既存下枠レール
カット



④下地材取付
ビスで固定



⑤新しいサッシ枠
取付



※この時、騒音が出ます

⑥新しいサッシ枠
ビスで固定



⑦新しいガラス
障子・網戸取付



⑧調整
クリーニング



⑨シーリング



⑩完了



工事はおよそ1日で終了し、その日のうちにお使いいただけます。

□ 工程について

工程	御提案・御見積	御契約	実施日アンケート	現地実測調査	作図	アシスト実施日	サッシ製作	施工	検査・引渡し
対応のお願い内容 & 入室所要時間	<p>【現地実測調査】事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●作業スペース確保のため サッシ周りの家具・調度品等の 移動をお願い致します。 			[施工5ヶ月前] 1戸あたり 約30分	<p>【施工】事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●室内の窓周り 1m程度の範囲で カーテン・家具・調度品等を移動し スペースの確保をお願い致します。 ●貴重品等は窓から離れたところに 移動して下さい。 ●室外窓周りの物干し、洗濯物、 植木鉢、荷物等の片付けをお願い致します。 ●窓周りにエアコン及び接続ホース、 BSアンテナ等が設置してある場合は、 一時的に取外し・移動をお願い致します。 			[施工当日] 1戸あたり 1日	

【現場実測調査】と【施工】の際のお願い

- 希望日確認の上、お部屋に入らせて頂きます。
- 事前に窓周りにある物の移動をお願い致します。
- 当日は立会いのためご在宅をお願い致します。





快適な暮らしのための『サッシ』改修を、誠心誠意
お手伝いいたします
よろしくお願ひいたします